

19. 令和7年度京都府てんかん地域診療連携体制整備事業：拠点病院からの活動報告

京都大学医学部附属病院 てんかん診療支援センター
センター長 池田昭夫
てんかん診療支援コーディネーター 林梢
運営委員 小林 勝哉

1) 概要

京都府では2022年12月1日付で京都大学医学部附属病院がてんかん支援拠点病院の指定を受けた（詳細は、脚注参照）。京都大学医学部附属病院と京都府立医科大学附属病院、京都府医師会を中心とした医療機関と行政が連携し、府内のてんかん診療の均てん化と標準化に向けて取り組んでいる。本年度は、今までの取り組みを継続し、てんかん治療医療連携協議会の委員を拡充し、一般向け公開講座を企画した。

（脚注：てんかん地域診療連携体制整備事業～各支援拠点の取組み～京都大学医学部附属病院てんかん診療支援センター，つなぐれ支援の輪，第24回．月刊波．2025(3)：16-18；2025)

2) 診療実績

京都大学医学部附属病院では、てんかん患者様への包括的な医療・福祉支援を目的として2018年11月にてんかん診療支援センターを設置した。関連する診療科、看護部、検査部、事務部による運営委員会を定期的に開催し方策を協議している。

てんかんの専門外来の体制（2026年2月現在）

	月	火	水	木	金
小児科	横山 淳史 吉田 健司			横山 淳史	
脳神経内科	池田 昭夫 松本 理器 小林 勝哉	宇佐美 清英		池田 昭夫 戸島 麻耶 武山 博文	河村 祐貴 立田 直久 林 梢
脳神経外科	菊池 隆幸		菊池 隆幸		
精神科神経科				植野 司	

※精神科神経科医師による診察は、脳神経外科診察室での神経心理外来枠にて提供している。

2024年度（2024年4月1日～2025年3月31日）の診療実績

てんかん外来新患数：小児科 30 例/年 成人科 280 例/年

てんかん入院患者数：小児科 100 例/年 成人科 125 例/年

長時間ビデオ脳波モニタリング施行数：小児科 82 例/年 成人科 43 例/年

てんかん外科手術：19 例/年

3) コーディネーターによるてんかん相談実績（2025年4月～2026年1月）

毎週月/火/水/金曜日の10-14時にコーディネーター（2026年2月時点、非常勤医師が担当）による相談窓口を設置している。

相談者について（のべ件数）

	本人	家族	医療機関	関係機関	合計
対面	20	7	0	0	27
電話	39	76	7	6	133
合計	59	83	7	6	160

相談内容（のべ件数、主な相談内容）

受診先	37
診断・治療に関する一般的な内容	42
福祉制度	22
就労	17
妊娠・出産	8

運転免許	6
その他	27

4) てんかん治療医療連携協議会

2025年7月に**連携協議会**の中核および関連メンバーである京都府健康福祉部、精神保健福祉センター、てんかん協会、京都府立医科大学附属病院、京都大学医学部附属病院の関係者による**連携協議会**の運営委員会を開催した。具体的な活動内容の検討を行った。

さらに、京都府警や教育、就労関係機関を含めて委員の選出を行い、2026年2月25日には**連携協議会**を開催予定である。

5) 教育・啓発活動

(1) 一般の方を対象とした教育・啓発活動

① 府民公開講座

2023年度より1年に1回開催している。本年度は2025年10月19日に、「小児てんかんの診断」、「てんかんの治療」、「日常生活の注意点」、「負担の少ない新しいてんかんの外科治療」の4つのテーマを取り上げ、125名が参加した(添付資料1)。また同講座の録画映像を一般に視聴できるようにしている(2026年2月の時点でも継続して視聴可能)。詳細については当院HP内に記載 <https://u.kyoto-u.jp/oipye>。

② パープルデーイベントのライトアップイベント(毎年3月26日)

昨年度は2025年3月26日に京都府、日本新薬と共催でライトアップイベントを開催した(京都タワー、京都府庁旧本館、京都中丹東保健所)。また、同保健所内にてんかん啓発のチラシを掲示した。本年度も同施設をライトアップ予定(2026年3月26日)である。過去のライトアップイベントの投稿写真は以下のURLから継続して閲覧可能である。<http://epilepsy.med.kyoto-u.ac.jp/news/20250326purpleday-photos.html>

(2) 医療関係者を対象とした教育・啓発活動

① 定例カンファレンス

病院内外の医療関係者を対象に、月1回の脳機能てんかんカンファレンス(京都府内及び隣接府県の多くの病院・診療科連携の症例検討会)、週1回の脳波判読会(院内、京都府内、全国の都道府県の医師を対象)をオンラインで実施している。

② 京都てんかん診療講演会

医療関係者を対象としたweb講演会「京都てんかん診療講演会」を京都府、一般社団法人京都府医師会、京都府立医科大学附属病院、京都大学医学部附属病院の4者の共催で2021年度より開催している。本年度は2026年2月5日に、「身近な疾患として、てんかん診療とケアを考える」をテーマに開催した。小児救急医療、介護医療院での高齢者てんかん・調剤薬局での抗発作薬の調剤・訪問看護でのてんかん発作対応、神経内科の地域救急医療、の様々な立場の専門職の講師の講演とパネルディスカッションを行った。

③ Epilepsy web seminar

企業との合同教育事業として年3-4回「Epilepsy web seminar」をwebセミナーとして開催している。本年度はこれまでに、第9回「てんかん診療の多方面からのアプローチ」、第10回「抗てんかん発作薬のprecision medicineへ」についての講演を行なった。第11回「てんかん診療における多診療科連携—精神科の場合—」を2026年2月26日に予定している。(資料3-5)

(3) 啓発資材の提供

京都大学病院てんかん診療支援センターでは、添付のように、院内だけではなく、広く京大病院だけでなく外部のてんかん患者さん及び他施設の診療医、medical staffへの啓発資材、医療関係者への臨床で利用できる資材(45種類)を、PDFでダウンロードできるように提供している。(著作権がある資材は全て本利用のために許可を取得済み)http://epilepsy.med.kyoto-u.ac.jp/supportcenter_j/information。広くご利用いただけましたら大変幸いです。

6) 課題と今後の予定

京都府では、医療圏によるてんかん三次診療が可能な専門機関への受診率の偏りが課題となっている。第5回京都てんかん診療講演会(2026年2月5日)では、施設入所や往診医療、医療圏など様々な理由で、てんかん

専門医が直接介入できない症例が多くあることが情報共有され、多職種の密な医療連携による患者ケアの向上が喫緊の課題とされた。多職種の密な医療連携の実現に向けて様々な枠組みでの対応が今までも検討されている。

その方策の一つとして、てんかん診療地域連携事業とは別の枠組みで、てんかんと関連する多企業との協力のもと、非専門医向けの講演（レクチャーセッション）と相談セッション（てんかんカフェセッション）を設けた「てんかん診療 STEP UP」を行っている。本年度は、第4回（2025年6月12日）、第5回（2025年11月27日）にZoomにてWeb開催した（資料6,7）。

整備事業内としては、多施設合同カンファレンスへの参加施設の拡充、てんかん相談窓口の有効利用を進めている。

資料1

資料2

資料3

第3回 京都市てんかん地域診療連携体制整備事業

府民公開講座

てんかんって何？ てんかんのお薬って？ てんかんってどんな病気？

2025年 **10月19日(日) 13:00-14:30**

開催形式: オンライン (Zoomウェビナー)

てんかんは赤ちゃんから高齢者まで誰でも罹患する可能性があります。その頻度はおよそ100人に1人と多く知られています。一般の方にてんかんと向き合えるよう、専門の医師が解説します。

左記のQRコードまたは以下のHP内登録URLよりお申し込みいただけます。後日、ご参加用リンクを送付いたします。事前登録: <https://u.kyoto-u.jp/epl3>

主催: 京都市、京都府立医科大学附属病院、京都大学医学部附属病院
後援: 日本てんかん協会京都支部、京都府医師会
プログラム: 詳細は裏面をご覧ください

京都市てんかん地域診療連携体制整備事業

第5回 京都市てんかん診療講演会

「身近な疾患として、てんかん診療とケアを考える」

日時: 2026年2月5日(木) 18:30~20:30

開催形式: WEB配信

対象: 府内でんかん診療に関わる可能性のある全ての医療関係者、医療系学生

共催: 京都市、京都府医師会、京都府立医科大学附属病院、京都大学医学部附属病院

お申込み

右のQRコードまたは下記URLよりお申し込みいただけます。後日、ご参加用リンクを送付いたします。申込URL: <https://u.kyoto-u.jp/aj3b>

本講演会では、日本医師会生涯教育課の単位が付与されます
第1部: 1.3医療と介護および福祉の連携 1.単位
第2部: 1.3医療と介護および福祉の連携 0.5単位

第9回 Epilepsy Web Seminar

Inspired by patients. Driven by science.

2025年 **10月28日(月) 19:00-20:00**

リモート開催 (Zoom) RIE-1開催

てんかん診療の多方面からのアプローチ

(脳神経内科の立場から)

講演 19:00-19:05
脳神経内科医の外来での診療の広がりについて
講師: 京都府立医科大学 脳神経内科 橋本 隆夫 先生

講演 19:05-19:30
多診療科の連携
講師: 京都府立医科大学 脳神経内科 橋本 隆夫 先生

講演 19:30-19:55
就学・就労のアドバイス
講師: 京都府立医科大学 脳神経内科 橋本 隆夫 先生

質疑 19:55-20:00

主催: ユーシービーラボ株式会社

資料4

資料5

資料6

第10回 Epilepsy Web Seminar

Inspired by patients. Driven by science.

2025年 **10月23日(土) 19:00-20:00**

リモート開催 (Zoom) RIE-1開催

抗てんかん発作薬の precision medicineへ

講演 19:00-19:50
教授 池田 昭夫 先生
京都大学 てんかん運動異常生理学講座

質疑 19:50-20:00

主催: ユーシービーラボ株式会社

第11回 Epilepsy Web Seminar

Inspired by patients. Driven by science.

2026年 **2月26日(木) 19:00-20:00**

リモート開催 (Zoom) RIE-1開催

てんかん診療における多診療科連携 - 精神科の場合 -

講演 19:00-19:05
精神科の症状とてんかん発作の症状の交差点
講師: 京都府立医科大学 脳神経内科 橋本 隆夫 先生

講演 19:05-19:30
精神科へのコンサルトのタイミング
講師: 京都府立医科大学 脳神経内科 橋本 隆夫 先生

講演 19:30-19:55
精神科的アプローチ
講師: 京都府立医科大学 脳神経内科 橋本 隆夫 先生

質疑 19:55-20:00

主催: ユーシービーラボ株式会社

第4回 京都市てんかん診療 Step Up

日時: 2025年6月12日(木) 18:00~19:15

形式: Zoom WebinarにてWEB配信

講演 18:00-18:05
京都府立医科大学 脳神経内科 橋本 隆夫 先生

講演 18:05-18:25
「負担の少ないあたらしいてんかんの外科治療」
講師: 京都府立医科大学 脳神経内科 橋本 隆夫 先生

講演 18:25-18:45
「てんかんと関連した自動車運転免許の現状」
講師: 京都府立医科大学 脳神経内科 橋本 隆夫 先生

講演 18:45-19:10
「てんかん診療均てん化に向けた北部てんかん診療について」
講師: 京都府立医科大学 脳神経内科 橋本 隆夫 先生

講演 19:10-19:15
京都府立医科大学 脳神経内科 橋本 隆夫 先生

登録URL: <https://x.gd/GIWQC>

主催: ユーシービーラボ株式会社

資料7

第5回 京都市てんかん診療 Step Up

日時: 2025年11月27日(火) 18:00~19:15

形式: WEB開催

講演 18:00-18:05
京都府立医科大学 脳神経内科 橋本 隆夫 先生

講演 18:05-18:25
「これだけお薬を処方してもてんかんが治らない」
講師: 京都府立医科大学 脳神経内科 橋本 隆夫 先生

講演 18:25-18:45
「急性増悪性発作とてんかん発作の診断」
講師: 京都府立医科大学 脳神経内科 橋本 隆夫 先生

講演 18:45-19:10
「てんかん発作で緊急プロトコルが適用されたら考えられる治療」
講師: 京都府立医科大学 脳神経内科 橋本 隆夫 先生

質疑 19:10-19:15
京都府立医科大学 脳神経内科 橋本 隆夫 先生

登録URL: <https://x.gd/GIWQC>

主催: ユーシービーラボ株式会社